Dr.中路の健やか通信(其の43)

健やか協力隊長 中路 重之

第43回 お酒と健康(その4)



❖アルコールと肥満の関係

先日女房から、「健康に良いお酒の飲み方」を聞かれて返答に詰まりました。

「飲まないにこしたことはない」と言い切ってしまえばことは簡単です、それでも飲んでしまうのが酒であり、「飲み方」や「飲む量」に関心が集まります。

教科書的に言うと、健康に良い飲み方は、

- ① 週2日程度は「休肝日」をつくる。
- ② お酒を飲む時には食べ物も一緒に食べる。
- ③ 清酒換算で 1~2 合にとどめる。というところでしょうか。
- ④ として、「楽しく飲む」もぜひ加えたいと思います。



ビール腹という言葉がありますが、アルコールで問題となるもののひとつに、肥満との関係があります。アルコールにもカロリーがあるからです。理論的には、アルコール1g当たりのキロカロリー(kcal)は約7kcalです。ちなみにカロリーを生じる三大栄養素の1g当たりkcalは、炭水化物(糖質)とタンパク質は4kcal、脂質(脂肪)は9kcalです。アルコールはかなりの高カロリーです。清酒1合200kcal、焼酎1合(割らないで)250kcal、ビール大瓶1本250kcal、ワイングラス1杯(120cc)100kcalなどです。清酒1合でごはん約1杯のカロリーに相当します。

アルコール飲料の成分一覧

		アルコール度数(%)	カロリー(kcal)	糖質(g)								
ビール	350mL缶	4.6	140.0	10.9								
発泡酒	350mL缶	5.3	157.5	12.6								
ワイン	グラス 1杯(350mL)	11.4	146.0	4.0								
焼酎	1杯(60mL)	25.0	131.4	0								
日本酒	1合(180mL)	16.5	196.2	8.8								
ウイスキー	シングル 1杯(30mL)	40.0	83.0	0								

(五訂正日本食品標準成分表参考)

摂取したカロリーが過剰になると肥満になります。アルコールからとったカロリーがそのまま肥満に結びつくとしたら酒飲みは大変です。「違うよ、アルコールのカロリーはすぐに熱になって発散されるから、体に蓄積されて脂肪にはならない」と言われます。しかし、この問題、実はまだよく解明されていません。少しは肥満の原因になるという意見から、まったくならないという意見まであるのです。このような議論の中で、酒飲みの肥満の最大の悪役として、最近では、高カロリーの酒の著が指弾されるようになってきました。

しかし、お酒ほどバランスの悪い「飲み物」はありません。つまり、お酒には、アルコール以外の栄養素はほとんど含まれていないのです(表参照)。したがって、アルコールのカロリーをエンプティーカロリー(空のカロリー、empty calorie)と言います。「カロリー以外には何の栄養的価値を持たない」という意味です。

酒類に含まれる栄養素(100g当たり)

	カ	た	脂	炭	カ		ビ	ビ	ビ	ビ
		h		水	ル		タ	タ	タ	タ
		ぱ			シ	鉄	111	111	111	=
	IJ	<		化	ウ		ン	ン	ン	ン
	1	質	質	物	Д		Α	B1	B2	С
	(kcal)	(g)	(g)	(g)	(mg)	(mg)	(μgRE)	(mg)	(mg)	(mg)
清酒(純米酒)	103	0.4	Ο	3.6	3	O.1	0	0	0	Ο
ビール	40	0.34	Ο	3.1	თ	0	0	0	0.02	Ο
白ワイン	73	0.1	Ο	2.0	7	0.3	0	0	0.01	Ο
赤ワイン	73	0.2	Ο	1.5	7	0.4	0	0	0	Ο
焼酎(25度)	206	0	0	0.0	0	0	0	0	0	Ο
ウイスキー	237	О	Ο	0.0	0	0	0	0	0	Ο

五訂食品成分表より